

バリアフリー教室（JR北海道）実施概要

1. 開催日時：令和5年10月4日（水） 10:00～12:00 及び 13:30～15:30
令和5年10月5日（木） 10:00～12:00 及び 13:30～15:30
2. 会場：北海道旅客鉄道株式会社 社員研修センター
（北海道札幌市手稲区曙1条3丁目）
3. 参加者：北海道旅客鉄道株式会社 社員31名
4. 主催：国土交通省 北海道運輸局
5. 共催：北海道旅客鉄道株式会社
6. 協力：NPO法人手と手、NPO法人プリズムさっぽろ
7. 後援：北海道
8. 実施概要：障がい当事者の講話、障がい者疑似体験・介助訓練（車いす使用者・視覚障がい者）を通じ、介助時の心構えについて学んだ。



9. アンケート結果より抜粋

- 当講習会は駅社員にとって必要な内容であると感じました。また障がいをお持ちのお客様への対応方を見直す良い機会となりました。普段あまり対応することが少ないからこそ適切な対応が必要だと感じました。
- 障がいのある当事者の方からのお話は現場で勤務する社員にとって大変有意義なものであると改めて思いました。
- 改めて、身体に障害をもつ方は、何ができないのか、何に困るのかを実際に話を聞き、体験し、自分が介助する際、どう行動するか何を考えるのか、どう接するのかを見つめ直すことができ、とてもよい体験ができました。
- 目に不自由なお客様、車イスご利用のお客様の目線に立って実際に体験する事によって、不安な部分が見えてきた。実際に接客する際はもっとお客様目線に立ち、お声掛けをする事で不安を解消できるようにしていきます。